

## 令和4年第8回多賀城市教育委員会定例会議事録

- 1 会議の年月日 令和4年8月24日(水)
- 2 招集場所 市役所5階 501会議室
- 3 出席委員等 教育長 麻生川 敦 委員 菊池 すみ子  
委員 樋渡 奈奈子 委員 林 幹字  
委員 小野 聡子
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明のため出席した事務局職員  
教育部長 佐藤 良彦  
次長兼教育総務課長 中野 裕夫  
学校教育監 佐藤 英樹  
生涯学習課長 水越 森蔵  
文化財課長 内海 年一  
参事兼教育総務課長補佐 松田 直樹
- 6 傍聴人 なし
- 7 記録係 教育総務課副主幹 佐々木多恵子
- 8 開会の時刻 午後1時15分
- 9 議事日程  
日程第1 前回議事録の承認について  
日程第2 議事録署名委員の指名について  
日程第3 諸般の報告  
事務事業等の報告  
日程第4 その他

教育長

ただいまの出席者は5名であります。定足数に達しておりますので、これより令和4年第8回教育委員会定例会を開会いたします。

### 日程第1 前回議事録の承認について

教育長

はじめに、令和2年第7回定例会の議事録について、承認を求めます。

議事録については、事前にお配りしておりますので、本日は朗読を省略いたします。

前回定例会及び臨時会の議事録について承認を求めますが、御異議はありますか。

(「ありません」の声あり)

教育長

異議がないものと認め、前回定例会及び臨時会の議事録については、承認されました。

### 日程第2 議事録署名委員の指名について

教育長

続きまして、議事録署名委員の指名を行います。議事録署名委員は、多賀城市教育委員会会議規則第21条第3項の規定により、教育長において、林委員、小野委員を指名いたします。よろしく願いいたします。

### 日程第3 諸般の報告について 事務事業等の報告

教育長

これより本会議に入ります。

はじめに、事務事業等の報告をいたします。報告については、事務局職員に朗読させますので、よろしく願いいたします。教育部長。

教育部長

それでは諸般の報告を申し上げます。

令和4年第7回教育委員会定例会以降の事務事業の執行状況及び諸会議等の状況は、次のとおりです。

教育総務課関係ですが、8月5日、「初任者研修（1年目）市町村教育委員会研修第1回研修会」を市役所で開催し、教員10名が参加しました。教育長が「未来を拓く新しい視点」について講義を行いました。

8月5日から19日までの間に、東北学院大学との連携協力協定に基づき、教職員対象の科学教育研修「21世紀のキーテクノロジーを学ぶⅡ」を開催し、市内小中学校から教員4名が5日間参加しました。

8月8日、「令和4年度宮城県教育委員会・市町村教育委員会教育懇話会圏域別会議（県央圏域）」が宮城県自治会館で開催され、教育長が出席しました。

8月16日から18日までの3日間、「多賀城スコール（サマースクール）」を各公民館で開催し、小学生41名、中学生25名が参加しました。

8月18日、令和4年度第1回学校給食センター運営審議会を開催し、「令和4年度学校給食の現状について」を報告しました。

8月19日、「令和4年度新採・転入教職員研修会」を市民活動サポートセンターで開催しました。多賀城市教育委員会埋蔵文化財調査センターの職員を講師として、「多賀城の歴史」と題した講話や南門、政庁跡等の見学などに39名が参加しました。

8月23日、全ての小中学校で夏休みが終了し、学校が再開しました。

生涯学習課関係ですが、7月24日から8月5日までの間に、各公民館で、防災キャンプを開催し、児童20名、中・高・大学生のボランティア（ジュニア・リーダー「エステバン」含む。）8名、協力団体及び教員引率等17名の、合計45名が参加しました。

8月2日から3日にかけて、「ジュニア・リーダー初級研修」を国立花山青少年自然の家で開催し、ジュニア・リーダー「エステバン」から指導者6名、中学生9名が参加しました。

8月5日、令和4年度多賀城市協働教育研修会「地域みんなで子供たちを育てよう～地域学校協働活動とは？～」を中央公民館で開催しました。特定非営利活動法人まなびのたねネットワーク代表理事伊勢みゆき氏を講師に、講演やワークショップを行い、小中学校教職員や地域学校協働活動推進員など33名が参加しました。

8月6日、明治安田生命保険相互会社との包括連携事業として、株式会社ベガルタ仙台の協力のもと、防災サッカー教室をさんみらい多賀城イベントプラザで開催し、児童40名が参加しました。

前回定例会以降に実施した主な社会教育事業等は、2ページから5ページにかけての別表のとおりです。

文化財課関係ですが、6月11日から7月31日まで開催していた速報展「発掘された遺跡－令和3年度の調査成果－」については、44日間で、568名の来館者がありました。

8月3日、第14回多賀城南門等復元整備検討委員会を開催しました。

5ページをお願いします。

令和4年8月24日提出、教育長名、以上で朗読を終わります。

### 教育長

それでは、ただいまの報告について質疑はありませんか。生涯学習課長。

### 生涯学習課長

追加となります。8月22日、文化センター小ホールで甲子園決勝戦のパブリックビューイングを行い、約270名が来場しました。

### 教育長

その他質疑はございますでしょうか。小野委員。

### 小野委員

5ページの総合体育館での社会体育事業で、「健康・スポーツ相談室」は2日で1名の参加だったのでしょうか。

### 教育長

生涯学習課長。

### 生涯学習課長

はい。申し込みが少なかったものです。

### 教育長

その他質疑はございますでしょうか。菊池委員。

### 菊池委員

質問ではないのですが、社会教育事業がコロナ禍においてもたくさん開催さ

れていてよかったと思います。

#### 教育長

遠慮しようかという人もまだ多いのですが、実施できたのがよかったです。他にはありますでしょうか。生涯学習課長。

#### 生涯学習課長

前回の定例会で、樋渡委員から御質問をいただきました「母と娘の性教育講座」について報告します。この講座の対象は、小学3年生から6年生までの女兒と母親で、11組23人の親子が出席しました。内容に関しましては、御質問のあった子宮頸がんワクチンの件には触れていませんでした。助産師の講師から体の成長等についてお話がありました。

#### 教育長

よろしいでしょうか。他に質疑はございませんでしょうか。

(「ありません」の声あり)

#### 教育長

質疑がないものと認め、事務事業等の報告を承認します

### 日程第4 その他

#### 教育長

次に、日程第4その他に入ります。各委員等から特に議題としたい事項等がありましたらお願いいたします。次長。

#### 次長

それでは、本日机上に御用意させていただきました「令和4年度学校給食の現状について」御報告いたします。

これは、先週8月18日に開催されました「令和4年度第1回多賀城市学校給食センター運営審議会」で使用した資料となっております。

表紙をめくっていただき1ページをご覧ください。

目次でございますが、審議会当日は、記載の6項目について説明させていただきました。

本日は、うち、3の「学校給食費の改訂後の状況」、4の「学校給食費改訂後

の栄養価」、そして、6の「学校給食費における物価高騰対策について」の3件に焦点絞って御説明させていただきます。

7ページをお開きください。これは、学校給食摂取基準です。令和3年4月に一部改正となったことから、改正のあった項目については、改正前と改正後の値がわかるように掲載してございます。対象項目は12項目、児童・生徒一人1食当たりの必要とされる基準値をまとめたものとなっております。

9ページをお開きください。

これは、学校給食費改訂後の栄養価と題しまして、小学校・中学校ごとの12品目の栄養価率を一定時点ごとにまとめたものです。色のついている項目が、100%に満たない項目となっております。総括して申し上げますと、給食費改訂前の令和2年6月時点では、小学校で、12項目中6項目、中学校で、12項目中8項目が、栄養価が不足しているという現状でしたが、改定後の令和3年6月時点では、小学校・中学校ともに、栄養価が不足している項目が大きく減少しており、令和3年の平均値で見ましても、同様の結果となっております。

つきましては、栄養価の改善を目的として実施しました給食費の改定につきましましては、一定以上の成果を上げていると見ております。

次のページをお願いします。

こちらは、残食率の年度推移を示したグラフですが、給食費の改定後となりまず令和3年度以降に残食率が伸びていることが伺えます。

このことについては、委員からの関心も高く色々御意見を頂戴したところですが、我々が実施した各学校へのアンケート結果によりますと、「嫌いな食材や食べたことがない食材が入っている」という理由が最も高く、続いて、小学校においては、「量が多い」、「味付けのバランスが好きではない。」という理由が高かったです。また、コロナと残食量との相関関係を問う内容につきましては、コロナの影響を示唆する回答は、4割程度となっております。

なお、委員からは、日々の献立に対して、きめ細かい工夫を凝らしていることに対する感謝の声が多い中、量が多いことや、十分な時間がないこと、黙食による影響などが挙げられました。

なお、急な学級閉鎖等により、キャンセルが効かなかった食材については、他のクラスや学校等にその分を上乗せして配食していることもあり、これらの要因が積み重なったのかとみております。

次のページを御覧ください。これは、残食ランキング一覧でございます。

中身の説明は省略させていただきますが、委員からは、こうした情報を保護者にお知らせすることが大事でないかとの御意見をいただきました。もっともなことでもありますので、ホームページなどを活用し、お知らせしていくこととしてお

ります。

最後に、16ページをお開き願います。これは、先の委員会でも補正予算の臨時代理報告で御説明させていただきました物価高騰対策として、学校給食費を値上げすることなく、食材費の高騰分を国の補助金を活用することで、保護者の負担軽減と給食の量・質の確保を維持するものでございます。

次のページをお願いします。物価高騰対策として計上した補正予算額は、1,765万4,000円で、これは、1食当たり、約18円程度となるものです。

次のページをお願いします。これは、今年の5月時点で物価高騰の影響を受けている主な食品等を一覧化したものでございます。上段の表の米ぬか油は令和3年から2,270円も高騰し、5,880円となっており、そのほかに下段の表で鶏もも肉や、剥き玉ねぎなど年間を通じて使用する食材が多く見受けられます。

剥き玉ねぎの高騰は、収穫量1位の北海道で干ばつの影響等により不作が続いたことや、収穫量第2位の佐賀県でも育成不良で収穫が遅れたことで、北海道産が早期に品薄になり、高騰に拍車がかかった状況にあり、令和3年で290円であったものが令和4年6月時点では660円と370円も高騰しておりました。現在、直近の食材入札では500円まで下がっておりますが、まだまだ高い水準にあります。

7月末に10月以降に使用する食材の下半期の入札を実施したところ、小麦を原材料とするマカロニなどは4Kg380円だったものが1,424円、約3.7倍、ソースやチーズ、スパゲッティにあっては約1.5倍、ハンバーグにあっては玉ねぎを使用していることもあり、1.4倍と上半期の契約単価と比較すると値上がりする食材が増えている状況にあり、下半期だけで約5%値上がりしていることから、月単位ごとの入札においても給食食材は高騰してくるのだろうと推測しております。

今後も、新型コロナウイルス感染症による影響者やウクライナ情勢などから物価が高騰していくものと見込まれますので、社会情勢の動向を常に注視し、安全で安心な学校給食を提供していくよう努めてまいりますので、よろしく願います。

以上で報告を終了させていただきます。

## 教育長

ただ今の報告について、質疑はございますでしょうか。小野委員。

## 小野委員

食材価格がこんなに高騰しているんですね。

## 教育長

樋渡委員。

## 樋渡委員

残食率が平成31年くらいから急に上がってきているように感じます。中学校が前はかなり低かったのが、かなり増えてきているようですが、14%ぐらいだったのが、21%に1.5倍くらい、どのようにお考えでしょうか。

## 教育長

平成31年はコロナが流行り始める前と、値上げ前の時期です。残食のアンケートの回答は、以前と同じような理由になっているんですけども、残食が増えてきているということで審議会の中でも話をしていたところでした。中学校も、小学校もコロナ禍になり給食の食べる時間や食べ方がかなり変わってきています。

また、先ほどの説明にもありましたが、急遽臨時休業となって給食のキャンセルができない部分を、ほかの学校に振り分けているのが残食にカウントされている部分もございます。それも影響しているのではないかとと思われる部分もあります。樋渡委員。

## 樋渡委員

今は黙食というか、離れてお話ししないで食べてということではされていると思いますが、みんなでわいわいしながら楽しくおいしく食べる、おかわりして食べるという機会が無いというのもありますよね。心配なのが、残食が増えている一方で、学校がお休みになるほど御家庭で食べられないお子さんが増えてきた場合、衛生管理の問題はありますが子ども食堂のようにパンなどをお渡しできればいいのかなと思います。

## 教育長

今は衛生的に持ち帰りができないということになっています。林委員。

## 林委員

今は給食を残しても怒られない、無理しないで食べなくていいとなっている。昔だと残食は許されなかった、食べられなければ昼休みの間も食べるという感じだったが、今はそういうのがなければ残食率が上がるのは仕方がないのかなと思

います。

## 教育長

樋渡委員。

## 樋渡委員

嫌いなもののアンケートでけんちん汁が入っているのですが、私も小学校の時に小学校の先生に残さないように言われて、目をつぶったり鼻をつまんだりしながら無理やり食べていたら、段々と好きになってきて食べられるようになりまして。今はアレルギーの方もいらっしゃって、個人ごとに幅もあるので、万が一ということもあるので、声掛けをしていない部分もあるのではないのでしょうか。そうでなければ、頑張っって食べようと声がけすれば、残食も減るし、好き嫌いもなくなるのではないのでしょうか。

## 教育長

P T Aの方々からは残食があるからそのメニューを出さないということにはしないでほしい、家でも出しながら慣らしたりすることができるから情報を出してほしいというお話がありました。林委員。

## 林委員

無理して食べさせるというのはできないのですか。

## 教育長

無理して食べさせるというよりは、子供の状況を見ながらということになるのでしょうか。樋渡委員。

## 樋渡委員

お母さんが一生懸命作っても残されると嫌だから出さない、食べないなら作らないというのではなく、食べられなくても目で覚えていると、大人になってからある日突然食べられるようになるというのもあります。牡蠣なんかも子供の頃は食べられなかったのが、大人になってから急に食べたくなって食べられるようになったというのもあります。

## 教育長

菊池委員。

### 菊池委員

残食の原因で、食べたことがないものが出てという理由がありますが、PTAの方からも食べられなくても出してという話もありますし、残されるから出さないということではないのですね。

### 教育長

栄養士さんからもなるべく味が目立たないようになど工夫したいという話がありました。樋渡委員。

### 樋渡委員

9ページの栄養価の部分です。メニューにもよるのかもしれませんが、令和4年になってビタミン関係の栄養価の不足が中学校でばらつきがあるようです。

### 教育長

次長。

### 次長

栄養価については、日数や、メニューによって影響を及ぼす部分があります。

### 教育長

樋渡委員。

### 樋渡委員

小学校ではクリアしているのに、中学校ではクリアしていないのはなぜでしょうか。

### 教育長

中学校は基準が異なるので、品目を揃えたりメニューに入れ込むのが難しい部分があるようです。添加物のようなもので入れるよりはなるべく自然のものでということを取り組んでおります。小野委員。

### 小野委員

年間を通して見れば100になるんですよね。樋渡委員さんから見てビタミンCが81.6%というところが低く感じたのではないのでしょうか。

教育長

樋渡委員。

樋渡委員

令和2年6月が71.9%だったのが、令和3年の6月には125.1%で、1.5倍になっていて、それが今年4月には81.6%に下がっていてなぜなのかと思いました。月平均としましても令和4年度は低いようです。

教育長

次長。

次長

年度当初、物価高騰があり、年間予算の範囲内ということで相当苦勞していた時期でもあります。補正予算の獲得ができなかった時分ということで、そういった部分も働いていたのかと思います。

教育長

他にございますでしょうか。

(「ありません」の声あり)

教育長

以上で、本日の日程はすべて終了いたします。

これもちまして、令和4年第8回教育委員会定例会を閉会いたします。

午後1時52分閉会

この議事録の作成者は次のとおりである。

教育総務課副主幹 佐々木 多恵子

この議事録の正確なことを認め、ここに署名する。

令和4年9月29日

多賀城市教育委員会

教育長 印

委員 印

委員 印